

本山寺の思い出

詳しい時期は分かりませんが、55年前頃によく本山寺へ通っていた人によれば、現在の本山寺駐車場より上への道はまだ車が通れる状態ではなかったそうです。その頃は本山寺には電気も通ってなくて、ランプ生活をされていたとか。道が整備されて、車も上がるようになり、電柱が立つようになってから本山寺に電気が来たと、それまでは寺への大きな荷物は牛に頼ったとご住職に伺ったことがあります。

初めて本山寺で一泊自然観察会をさせてもらったのは、47年前の1975年で、その時にはもう電気も通っていました。ですから、比較的電気が通じて早い時期に泊めていただいたのかなあとと思います。

〇〇年頃には東海自然歩道として、道路がさらに整備され、ハイカーも利用できるトイレもできました。汚水は谷に流せませんから、バキュームカーが定期的に汚水の回収に上れるようにもなったのです。

その頃の勧進掛は現在の場所より200mほど下のロータリーのところにあった大きな幹の木？に掛けてありました。本山寺駐車場から急坂を上り、この勧進掛に着いた時にはああやっと本山寺に着いたと喜んだ記憶があります。(田口)